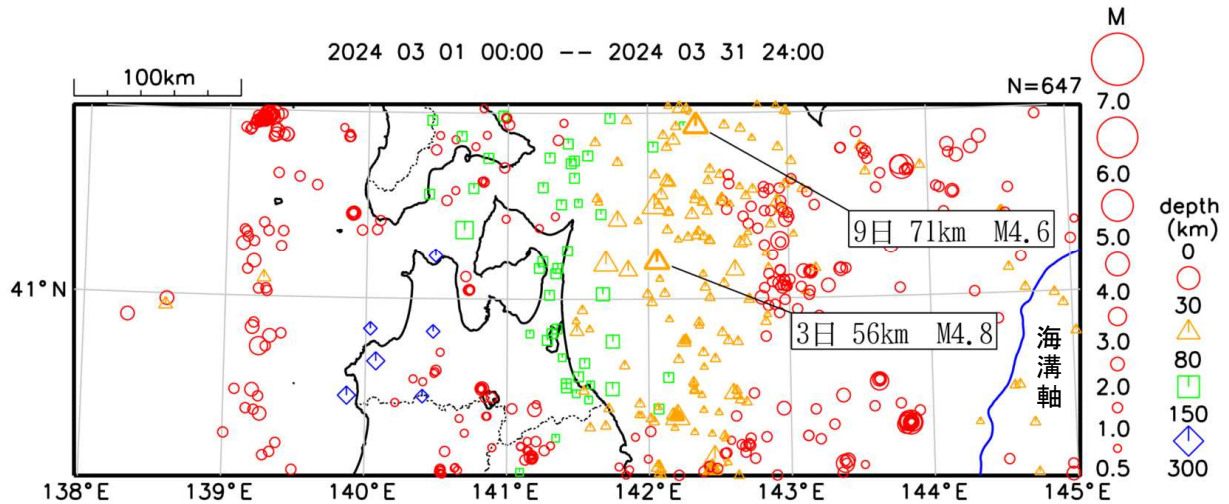


青森県月間地震概況

2024年3月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

吹き出しをつけた地震は概況で取り上げたもの。

【3月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は647回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は11回であった。

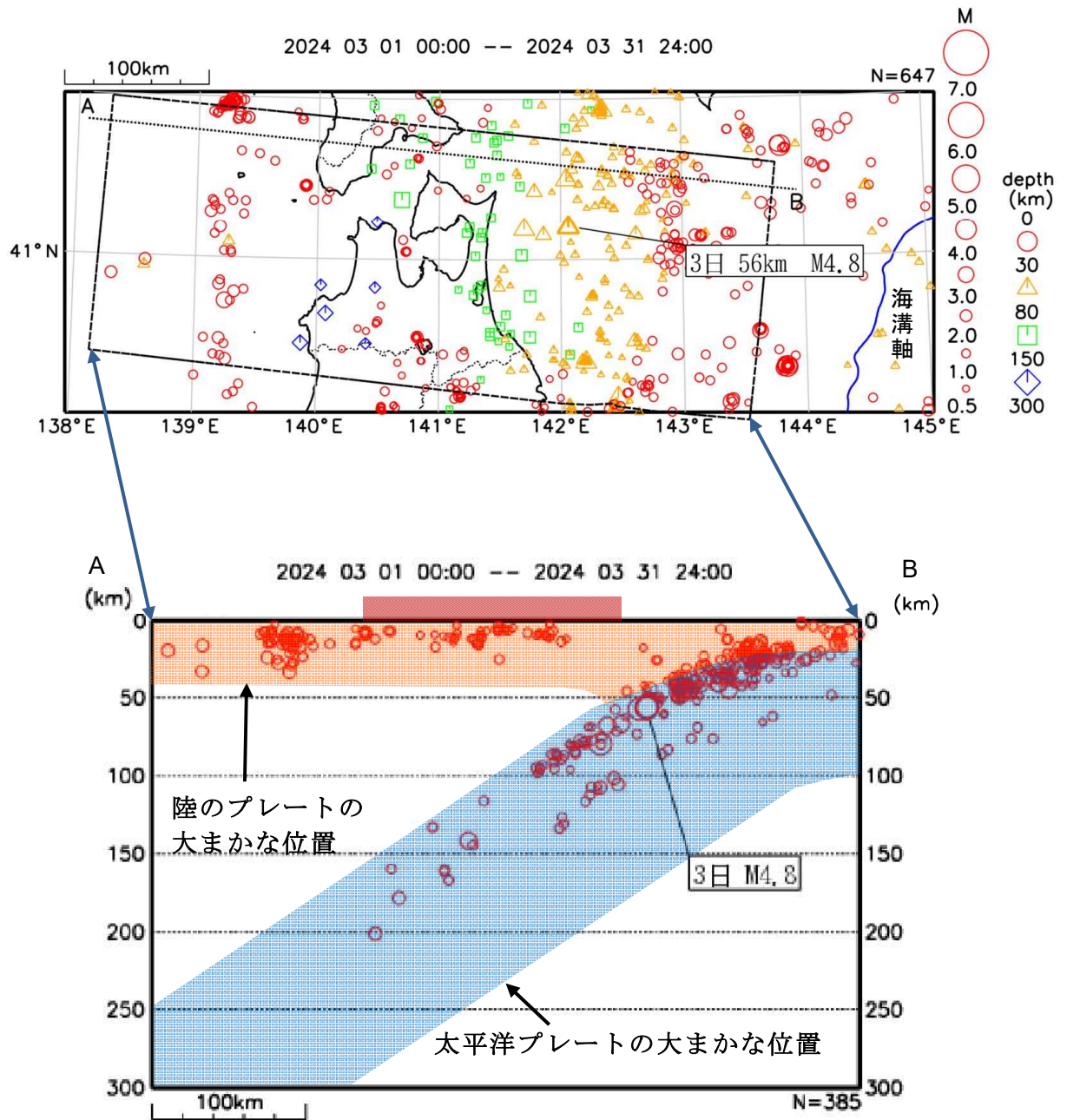
3日17時31分に青森県東方沖の深さ56kmでM4.8の地震が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度3～1を観測した。県内では、八戸市で震度3を観測したほか、下北、三八上北及び津軽北部で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9日14時18分に浦河沖の深さ71kmでM4.6の地震が発生し、北海道で震度3を観測するなど、北海道、青森県、岩手県で震度3～1を観測した。県内では、むつ市、階上町、東通村で震度2を観測したほか、下北、三八上北及び津軽北部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多いと考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2024年3月1日～2024年3月31日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2024年03月01日21時44分	青森県東方沖	41° 11.2' N	141° 41.9' E	80km	M4.1
青森県	震度 2 : 野辺地町田狭沢* 東通村砂子又沢内*				
	震度 1 : 平内町東田沢* 八戸市湊町 八戸市内丸* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 六ヶ所村尾駈 六ヶ所村出戸 五戸町倉石中市* 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* むつ市川内町* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村白糠* 佐井村長後*				
2024年03月03日17時31分	青森県東方沖	41° 12.0' N	142° 03.7' E	56km	M4.8
青森県	震度 3 : 八戸市湊町				
	震度 2 : 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 野辺地町田狭沢* 東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏* 東通村砂子又沢内*				
	震度 1 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市奥瀬* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 六ヶ所村出戸 三戸町在府小路町* 五戸町倉石中市* 青森南部町沖田面* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* むつ市川内町* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村白糠*				
2024年03月08日00時00分	岩手県沖	40° 08.5' N	142° 27.5' E	39km	M4.3
青森県	震度 1 : 八戸市内丸* 八戸市南郷* 青森南部町苫米地*				
2024年03月09日14時18分	浦河沖	41° 55.8' N	142° 20.7' E	71km	M4.6
青森県	震度 2 : 階上町道仏* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				
	震度 1 : 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 東北町塔ノ沢山* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市大畑町奥薬研 むつ市川内町* 大間町大間* 東通村尻屋* 東通村白糠* 風間浦村易国間* 佐井村長後* 佐井村佐井*				
2024年03月14日18時37分	青森県東方沖	41° 29.9' N	142° 02.7' E	57km	M4.1
青森県	震度 2 : 東通村砂子又沢内*				
	震度 1 : 外ヶ浜町蟹田* 七戸町森ノ上* 横浜町林ノ脇* 六ヶ所村尾駈 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村白糠*				
2024年03月14日23時22分	青森県東方沖	41° 09.1' N	142° 37.0' E	41km	M3.9
青森県	震度 1 : 八戸市湊町 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 東通村砂子又沢内*				
2024年03月15日00時14分	福島県沖	37° 04.3' N	141° 09.8' E	50km	M5.8
青森県	震度 2 : 八戸市南郷* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田*				
	震度 1 : 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町七戸* 東北町塔ノ沢山* 三戸町在府小路町* 五戸町倉石中市* 子田町子* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				
2024年03月17日06時17分	福島県沖	37° 09.3' N	141° 26.8' E	44km	M5.4
青森県	震度 1 : 八戸市南郷* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏* おいらせ町中下田*				
2024年03月17日09時48分	青森県東方沖	41° 25.4' N	141° 46.9' E	68km	M3.4
青森県	震度 1 : 六ヶ所村尾駈 東通村砂子又沢内*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2024年03月22日14時44分	岩手県沖	40° 21.8' N	142° 12.1' E	46km	M4.3
青森県	震度 2	：八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 階上町道仏*			
	震度 1	：八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町*			
		七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古舘			
		五戸町倉石中市* 田子町田子* 青森南部町沖田面* 青森南部町苫米地*			
		青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* 東通村砂子又沢内*			
2024年03月26日05時51分	青森県東方沖	41° 09.2' N	141° 51.4' E	67km	M3.2
青森県	震度 1	：東通村砂子又沢内*			

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

「青森県月間地震概況」利用の手引き

青森県月間地震概況をご覧頂きありがとうございます。新年度に入り、はじめてこの資料をご覧になる方もいるかと思しますので、今月号は「青森県月間地震概況」の利用について説明します。

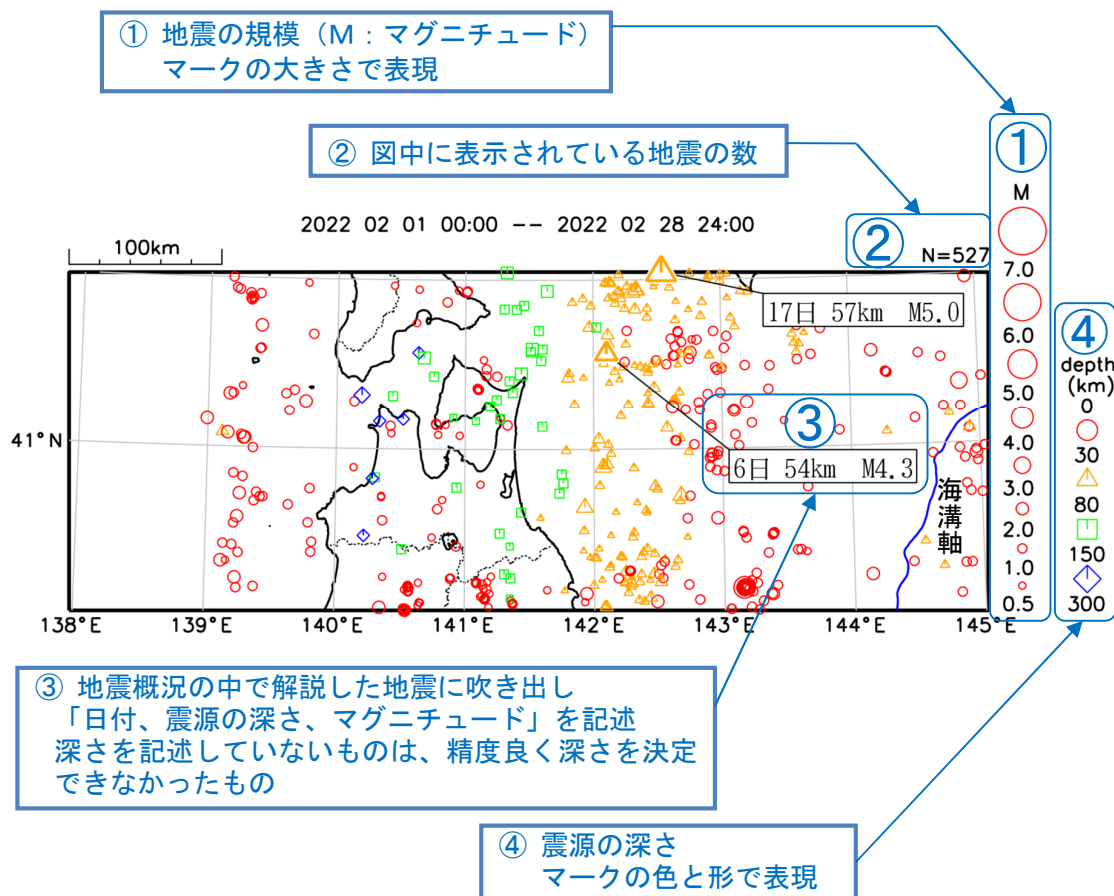
○「青森県月間地震概況」

1ヶ月間に青森県周辺で発生した地震について「震央分布図」、「地震概況」、「断面図」、「震度1以上を観測した地震の表」にまとめたものです。また「防災メモ」では、地震や津波、火山に関する知識や気象庁の業務について紹介しています。「青森県月間地震概況」は月1回発行し、青森地方気象台のホームページで公開しています。

1 震央分布図

震央分布図とは、震央の位置を地図上にマークで表示したもので、震央とは震源（地震が始まった場所）の真上に向かって地表に投影した点のことを指します。

マークの大きさによって「地震の規模（M：マグニチュード）」を、色と形によって「震源の深さ」を表現しています。太平洋沖の「海溝軸」と記載されている青い曲線は、日本海溝を表しています。この図から、どこでどのような規模の地震が発生したのか活動状況がわかります。



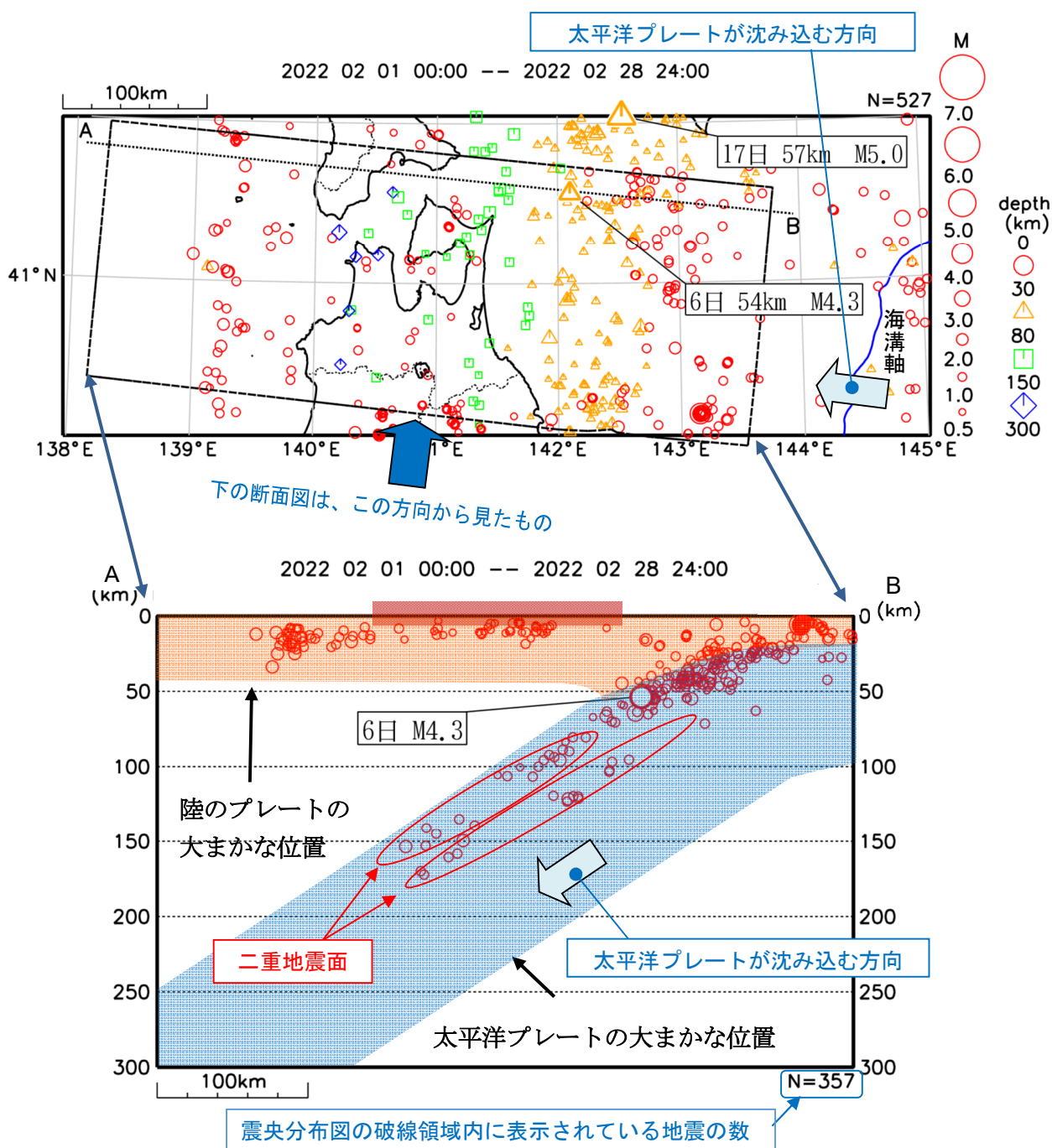
2 地震概況

その月に注目した地震について、震央地名、震源の深さ、マグニチュードや各地の震度等を記載し、地震の概略を解説します。また、精度良く震源を決定できたものについては、地震の発生場所（プレート境界、プレート内部、地殻内など）についても解説します。


3 断面図

震央分布図の破線領域内においてA点とB点を結ぶ線を断面として震源を投影し、地震の発生した深さの分布を表示したものが断面図です。投影面を単純に東西方向ではなく斜めにしているのは、太平洋プレートが陸のプレートの下に沈み込んでいく方向に沿うように設定しているためです。こうすることにより、太平洋プレートの沈み込みに沿って地震が発生している様子や、沈み込んでいく過程で震源が2層になっている様子（二重地震面と呼んでいます）が明瞭に表示される効果があります。

また、震央分布図と断面図を一対一で表示して、地震発生状況を把握しやすいようにしています。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※  は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から 200km 以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。

なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多いと考えられる。

4 青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

青森県内の震度観測点 89 地点（気象庁 18、自治体 56、防災科学技術研究所 15）で、震度 1 以上を観測した地震の一覧表です。地震の発生時刻、震央地名、緯度・経度、震源の深さ、地震の規模および観測した震度と観測地点名を表記しています。

5 防災メモ

地震や津波、火山に関する知識や気象庁の地震火山業務等について解説や紹介をしています。

青森地方気象台ホームページ

<https://www.data.jma.go.jp/aomori/earthquake/commentary.html>

* : こちらに「青森県月間地震概況」の資料を掲載しています。